

法岩院だより

平成29年度号



〜お仏壇と子供たち〜

あるお宅へご法事に向かった時の事です。お線香をあげ、お経をあげ始めると、小さな子が二人、仏壇に入ってきました。この家の子供と、その友達のようなです。一人の子供が「なにしてるの」と言うと、もう一人の子供が「おきようあげてるんだよ」と説明しました。「おきようってなに?」「わかんない。ママがそういつてた」そんな問答をしていた二人は、やがてキャツキヤとふざけ出しました。そこへ「あんたたち、外へ行って遊びなさい」とお母さんの声がしました。でも、子供たちは出ていきません。「外に行かないなら、ちゃんと座って聞きなさい」そう叱るとお母さんは「ちゃんと手を合わせなさい」と指導しています。ご法事が終わり、お茶が出ると、今度はお菓子が目当てなのか、子供たちはその場を離れません。

そこで、「君たちも食べなさい」と話しながら「ぼくの家にはお仏壇はないの?」とさつき質問した子供に尋ねました。「おぶつだんてなに?」「ご先祖さまをおまつりするところだよ」「ごせんぞさまって?」「さあこうなると、どうやって説明したら良いものかとこちらの方が迷ってしまいました。その時、お母さんが「この子のお父さんは次男だし、お爺ちゃんもお婆ちゃんも元気だから、まだ仏さまの話には縁が無いんですよ」と家庭環境を話してくれました。「なるほど、それじゃ無理ないですね」と相槌を打ちながら、私は内心「日本人の宗教観はこの程度なのかな」と思ったのです。

そこで「きみたち、仏さまって何だか知ってる?」と尋ねました。すると今度はこの家の子供が「知ってるよ。死んだ爺ちゃんと婆ちゃんのことでしょう」と得意げに答えました。お母さんもニコニコです。「うん、そうだね。でも君の答えは半分当たりで、半分外れ。もっと正しく言えば、お爺ちゃんたちはご先祖さまと言うんだよ。そして真ん中の金ぴかの人が仏さま。仏さまは死んだ人も生きた人も守ってくれるんだよ。その仏さまの言葉はお経なんだね」と話したのです。

子供たちには、まだ難しい説明だったかもしれせん。

【新総代就任のご紹介】

本年、中峠下根古屋地区の総代 森田 貢氏

が退任されました。長い間、お勤め頂いたことに、心より感謝申し上げます。

そして、新総代就任のご紹介をさせていただきます。

★中峠下根古屋地区 新総代



今井 宏 氏

ご多忙の中、快く引き受けて頂きまして、厚く御礼申し上げます。ご本人からも、「只々、がんばります！」というお言葉を頂きました。これからも皆様のご協力の方、よろしくお願い致します。

【施食会法要のご案内】

せじきえ

●日時

八月一日(火)

午前 十時

法話 中野 東禅老師

午前 十一時

法要(新盆の皆様のご供養)

十一時三十分頃(各家のご先祖様のご供養)

中野東禅老師の法話

法要の様子



ご焼香の風景

★施食法要は多くの僧侶をお招きし、各家のご先祖様方の供養と私たちが日頃、様々な命を頂戴し、生かさせて頂いている感謝を込めた大法要です。普段の法事とはまた異なった雰囲気です。

この機会にぜひ、新盆以外の檀信徒の皆様にも、ご参拝頂きたく、心よりお待ち申し上げます。

(座席の数に限りがある為、本堂正面のお外でのご焼香のご案内になる場合がございます) 詳細は同封の別紙をご覧ください。

【坐禅会 参加者募集】

当山では、檀信徒の皆様方のご要望もあり、夜に坐禅会を始めました。すでに数名の方の参加を頂いております。道元禅師様、瑩山禅師様の教えを学んでおります。興味のある方は遠慮なく、お問い合わせ下さい。

私達と静かな時間を過ごしませんか？

★日 時 毎月第三土曜日 午後八時～九時

(変更有)
(初めてのの方は十五分程前に)

★参加費 無料

※夜に行っております。

足に不安の方はイスを用意してあります。

大切な事は坐禅に対する姿勢です



【行事報告(新春大祈祷)】

本年も一月二日(月)に新春大祈祷(初詣祈祷)を厳修しました。おかげさまで年を重ねることに参拝者も増え、ご家族連れの方も多くなり、一層、賑わいが出てまいりました。また、御祈祷後には皆様から、うれしいご報告を頂いております。法岩院は本年も皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

来年(二〇一八年)も一月二日(火) 午後三時よりお勤めさせて頂きます。十一月頃にご案内状を郵送させて頂きますので、よろしくお願い致します。ぜひ、ご参拝下さいませ。

また、普段からも七五三参り、初参り、合格祈願、厄除けも承っております。

ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

法要の様子

御札を授与しています

お菓子や副品もあります



【法岩院親睦旅行のご案内】

〜大河ドラマ縁の地・精進料理の旅〜

今年は二年に一度開催しております法岩院檀信徒親睦旅行の年です。

今回はNHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』

ゆかりの地 臨濟宗(妙心寺派) 龍潭寺と日本一

の典座(料理長)といわれる小金山和尚が作る精

進料理を堪能する静岡の旅となっております。

詳細と参加申込書は別途、同封いたしましたの

で、本誌には旅行日程だけ記載させて頂きます。

皆様方のたくさんのご参加を心よりお待ちしております。

しております。



旅行日程 平成二十九年

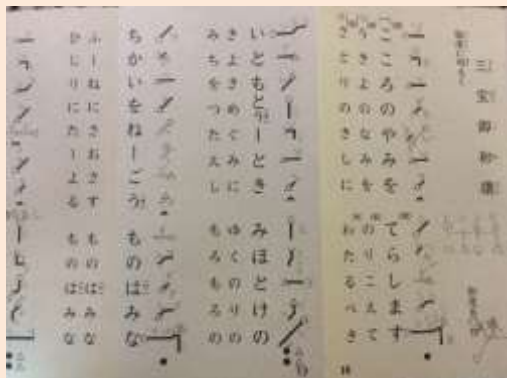
十二月三日(日)〜四日(月)

一泊二日

【御詠歌について】

近頃、副住職が主に法事の時などに、鈴を鳴らしながら、歌をお唱えしてありますが、これを梅花流詠讃歌(曹洞宗の御詠歌)といい、御仏の教えや、仏教行事をみんなで歌いながら学ぶものです。

この御詠歌の文化を檀信徒の皆様方にも広めたいと思っております。現在、未定の段階ではありますが、「いっしょに歌ってみたい」など少しでもご興味のある方は副住職の方までお尋ね下さい。



【ミニ縁日やります!】

八月一日の施食会法要の日、境内に「ミニ縁日」と称して、模擬店が出ます。

お昼時からの営業!!

お子さん、お孫さんと一緒にいかかですか。

〜メニュー〜

富士宮焼きそば	300円
フランクフルト	150円
かき氷	150円



発行 平成29年7月

編集者 祝融山 法岩院

住職 川村昌樹

住所 〒270-1121

我孫子市中峠 1561

電話 04-7188-1772(TEL)

04-7188-1786(FAX)